

各教育事務所の調査結果

菊池教育事務所

- 1 教科に関する調査結果と分析
- 2 質問紙調査結果と分析
- 3 今後の取組

1 (1) 小学校の成果と課題

1 成果

- 故事成語の意味と使い方を理解することについては良好である。
 - * 故事成語の使い方として適切なものを選択する設問
(五十歩百歩, 百聞は一見にしかず) 【国語 A2一】
- 作図に用いられている図形の約束や性質を理解することは良好である。
 - * コンパスを使った平行四辺形のかき方について, 用いられている平行四辺形の特徴を選ぶ設問 【算数 A6】

2 課題

- 立場を明確にして, 質問や意見を述べてはいるが, 目的に応じて, 話し合いの観点を整理することには課題がある。
 - * 立場や意図をはっきりさせながら討論するとき, 司会の発言の内容をまとめて書く設問 【国語 B1一】
- 立体図形とその見取図の辺や面のつながりや位置関係について, 理解することに課題がある。
 - * 縦5 cm, 横11 cm, 高さ4 cmの直方体の天の面になる四角形を選ぶ設問 【算数 A7】

1 (2) 中学校の成果と課題

1 成果

- 文脈の中における語句の意味を理解することは良好である。
 - * 物語を読み, 「ひとしくおれの方を見た」の意味として適切なものを選択する設問
【国語 A3二】
- 空間における直線と平面の平行について理解することは良好である。
 - * 直方体の1つの面の対角線を含む直線と平行な面を書く設問
【数学 A5 (1)】

2 課題

- 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことに課題がある。
 - * 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す設問 (まうけて)
【国語 A8五1】
- 与えられた説明の筋道を読み取り, 式を適切に変形することで, 説明を完成することに課題がある。
 - * 2つの偶数の和は偶数になることの説明を完成するために, 式 $2m + 2m$ を変形する設問
【数学 B2 (1)】

2 (1) 児童・生徒質問紙調査結果①

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質問項目 (県と全国との差が顕著な18項目を抜粋)	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
等 関心	1. 「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	55.9	65.0	63.8	47.0	56.3	54.8
	2. 友達の前で、自分の考えや意見を発表することは得意ですか	47.3	49.1	49.5	45.4	44.3	48.6
(言語活動・学習状況) 学習状況	3. 小学5年生(中学2年生)までに受けた授業では、学級の友達(生徒)との間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか	87.3	87.9	84.9	80.6	81.6	75.3
	4. 小学5年生(中学2年生)までに受けた授業のはじめに、目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか	89.9	86.9	82.0	86.9	81.5	71.5
	5. 小学5年生(中学2年生)までに受けた授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	69.6	73.8	71.9	57.3	55.6	53.3
学習時間等	6. 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師も含む)※1時間以上の合計	69.1	65.0	55.9	68.7	75.2	67.4
	7. 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	61.8	59.4	61.0	43.7	43.4	46.6
	8. 家で、学校の授業の予習をしていますか	40.0	41.9	43.2	29.1	30.5	34.2
	9. 家で、学校の授業の復習をしていますか	59.1	60.7	54.0	51.1	53.8	50.4

2 (1) 児童・生徒質問紙調査結果②

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質問項目 (県と全国との差が顕著な18項目を抜粋)	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
生 学 活 校	10.先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	81.4	82.5	79.7	76.2	77.8	74.1
習 生 慣 活	11.普段、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか(2時間より少ない)	94.2	93.6	91.3	66.7	73.3	67.0
家 庭	12.家の人(兄弟姉妹は除く)は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか	96.9	96.7	96.5	87.5	88.4	83.1
地 域	13.今住んでいる地域の行事に参加していますか	69.6	74.8	68.0	36.0	40.4	43.5
社 会	14.テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか	84.5	83.9	84.7	79.5	81.5	82.1
将 来	15.将来の夢や目標を持っていますか	87.0	87.6	86.7	69.2	71.4	71.4
自 尊 意 識	16.ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか	93.7	94.0	94.4	94.2	93.6	93.9
	17.難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか	72.2	74.4	75.1	65.3	63.7	68.0
意 規 識 範	18.いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いませんか	96.9	97.1	96.4	92.9	94.6	93.4

2 (2) 学校質問紙調査結果

数値は、選択肢「よく行った」「どちらかといえば、行った」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質問項目 (県と全国との差が顕著な10項目を抜粋)	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
向上力	1.調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度に、「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けましたか	36.7	47.6	61.1	66.7	61.6	79.8
方指 法導	2.調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、授業の冒頭で目標(めあてねらい)を示す活動を計画的に取り入れましたか	96.7	98.3	96.9	100.0	99.4	94.0
ピコ yun	3.調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度に、算数・数学の授業において、コンピュータ等の情報通信技術を活用した授業を行いましたか	46.7	57.6	40.8	33.3	37.8	21.4
調査 の結 果果 用	4.平成25年度全国学力・学習状況調査の自校の結果を、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	100.0	95.1	93.6	91.7	93.0	90.4
	5.平成25年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか(学校のホームページや学校だより等への掲載、保護者会等での説明を含む)	73.3	78.6	81.1	66.7	69.2	75.6
指個 導	6.調査対象学年の児童(生徒)に対して、算数・数学の授業において、前年度に、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか	63.3	33.8	29.0	16.7	35.5	22.7
国語	7.調査対象学年の児童(生徒)に対する国語の指導として、前年度までに、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行いましたか	96.7	97.8	97.8	100.0	97.1	98.3
学家 習庭	8.調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか(国語/算数・数学共通)	80.0	83.0	85.4	83.3	73.3	76.9
研職 修員	9.模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか	96.7	96.4	94.9	100.0	89.5	86.7
	10.授業研究を伴う校内研修を前年度に何回実施しましたか(13回以上)	46.7	43.7	30.1	41.7	25.0	15.4

2 (3) 質問紙調査に関する分析

- 学校質問紙では、授業研究を伴う校内研修や実践的な研修を数多く行っていると答えた学校が県平均を上回っている。
- 小学校では、家で、自分で計画を立てて勉強をしている児童が県平均を上回っている。
- 小・中学校ともに「授業で目標が示された」と答えた児童・生徒が県平均より多いが、小学校では「学習内容を振り返る活動をよく行った」と答えた児童は県平均を下回っている。
- 「『総合的な学習の時間』に自分で課題を立てて、調べたことを発表している」とした児童・生徒が県平均を下回っている。
- 中学校では、国語の指導で、前年度までの漢字・語句など基礎的・基本的事項を定着させる指導を全校で実施している。
- 中学校では、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットを2時間以上している生徒が県平均を上回っている。

3 今後の取組

- 学力向上対策会議で「肥後っ子輝きナビ」を用いた課題分析を徹底し、全国学力・学習状況調査過去問題集を活用した課題克服を行うための各校の実践の交流と検証改善サイクルの確立を図る。
- 学校訪問の際、以下の点を指導する。
 - ・ 1時間の授業で、適用問題や振り返りまで確実に行う。
 - ・ 全国学力・学習状況調査や県学力調査の問題を参考にした授業改善や評価問題への両調査の活用を図る。
 - ・ 児童・生徒の主体的な学びを習慣化する授業改善に取り組む。
- 質問紙調査項目で課題がある次の項目の改善を指導する。
 - ・ 「総合的な学習の時間」を主体的な学びの場に改善する。
 - ・ 読書習慣の定着と携帯電話等の使用時間短縮の指導を行う。
 - ・ 児童・生徒の活躍の場のある魅力的な学校づくりを行う。
 - ・ 地域の行事に参加するなど開かれた学校づくりを行う。